

2005 年 1 月 21 日

国内ソフトメーカー同士のアライアンスにより、海外製 DVD 関連ソフトに 対抗！ インターコム、独自技術の DVDビデオ トランスコーディング エンジン（動 画圧縮技術）をペガシス社に OEM 供給

パソコン用ソフトの開発メーカーである株式会社インターコム（〒110-8654 東京都台東区台東1-3-5反町ビル、TEL：03-3839-6231、資本金：8,400万円、高橋啓介社長）はこのほど、動画圧縮や DVD 関連ソフトの開発メーカーとして定評のある株式会社ペガシス（東京都墨田区、河村保之社長）との間で、弊社の動画データ圧縮技術である DVD ビデオ トランスコーディング エンジン（ソフトウェア）に関する OEM 供給契約を締結いたしました。ペガシス社からは、同エンジンを搭載した最新の DVD オーサリング（DVD ビデオ作成）ソフト「商品名：TMPGEnc DVD Author 2.0」が2月16日よりダウンロード販売開始（パッケージ版は3月25日より販売開始）の予定となっています。

今回の DVD ビデオ トランスコーディング エンジンとは、DVD ビデオ形式の映像データを出力先 DVD メディアの容量（4.7GB または 8.5GB）ピッタリに高速圧縮変換する技術です。"ダイナミック指数演算方式"という独自圧縮技術の採用により、動画圧縮の際、一般的に用いられているフルエンコード方式と比べて、同等以上の画質を実現しながら、非常に短時間で変換処理できる（6.6GB の DVD ビデオデータを、わずか10分台で 4.7GB の DVD メディアサイズピッタリに圧縮変換※）特長を持ちます。

そんな トランスコーディング エンジン の特長が、ペガシス社の "ユーザーからの要望が高い、DVD 作成にあたって事前に行う再圧縮時間の短縮化を実現したい" という思いとマッチして今回の契約締結となりました。本トランスコーディング エンジンを搭載した「TMPGEnc DVD Author 2.0」は、例えばオーサリング容量の合計が出力先の DVD メディア容量を上回ったとしても、メディア容量ピッタリに自動圧縮することが可能である上に、従来の方法（DVD に収録したいファイルの合計容量がディスク容量を上回っていた場合、オーサリングの前に数時間かけてフルエンコードし、目的の容量に圧縮した後でオーサリングを実行）で問題となっていた膨大な圧縮変換時間と2段階の作成手順についても、大幅な時間短縮と1回の作業による DVD 作成が可能となっています。

現在、DVD ライティング ドライブ（ハードウェア）の市場は、国内のみならず世界的に見ても圧倒的に日本製のドライブがシェアを占める一方、DVD オーサリング ソフトに代表される DVD ユーティリティ関連の国内ソフトウェア市場は、アメリカ、ドイツ、台湾といった海外商品が市場の主流を占めています。そんな中での今回の提携は、国産 DVD ハードウェアの高いシェアに歩調を合わせるべく、国産ソフトウェアの大いなる躍進に対する期待に応えるものとも言えます。

弊社では、今後も各種国内メーカーに対して、本トランスコーディング エンジンのOEM供給ビジネスを積極的に推進することで、国内市場に留まることなく、高品質の日本製ブランド商品として海外市場にも積極的にアプローチしていきたいと考えております。また、本トランスコーディング エンジンを搭載した自社ユーティリティ商品のラインナップも更に充実させることで、自社商品としても日本製ブランドを誇りに、国内外にビジネスを展開していく予定です。

※ 弊社で、本トランスコーディング エンジンを組み込んだ Windows ソフトウェアをパソコンに導入し、ハードディスク上にある6.6GB の DVD ビデオデータを片面一層式 DVD メディアの容量（4.7GB）に合わせて圧縮変換処理し、ハードディスクに出力するまでの時間を測定した結果、10分20秒を記録した。測定 PC 環境は、CPU：Pentium 43GHz、メモリ：512MB、使用 OS：Windows XP Professional。

株式会社ペガシスよりいただきましたエンドースメント

株式会社ペガシスは、この度の株式会社インターコムとの提携をたいへん喜ばしく感じております。株式会社インターコムの、その洗練された技術を採用させていただけることにより、弊社製品の更なる飛躍を確信しております。また、今後につきましても今回の提携を機に様々な面での相互協力体制を整備し、業界に強力な貢献ができるよう努めて参ります。

（株式会社ペガシス 代表取締役社長 河村 保之）

株式会社ペガシスの概要

社名：株式会社ペガシス

代表者：河村 保之（代表取締役社長）

所在地：東京都墨田区両国1-12-8 ムネカワビル6F

設立：2001年11月14日

資本金：4,500万円（資本準備金 1,500万円）

事業内容：コンシューマ向けパソコン用ソフトウェアの開発／製造／販売、企業向けソフトウェアの開発、オンラインビジネスの企画／プロデュース／運用支援、MPEG映像圧縮技術のコンサルティング、MPEGデータの作成
請負 等

ホームページ：<http://www.pegasys-inc.com/>
